

2026年4月10日

小型EV「Super-ONE」の先行予約を開始 ～気持ちが高揚する走行体験で、日常の移動に新たな刺激を～

Hondaは、日常の移動を刺激的で高揚感あふれる走行体験へと進化させる小型EV（電気自動車）「Super-ONE（スーパー ワン）」を2026年5月下旬に発売します。発売に先立ち、全国のHonda Carsにて4月16日（木）に先行予約の受付を開始します。

Super-ONE 先行情報サイト：<https://www.honda.co.jp/Super-ONE/new/>



Super-ONE

<Super-ONE 概要>

■グランドコンセプト：「e: Dash BOOSTER（イー ダッシュ ブースター）」

Super-ONEは、グランドコンセプトを「e: Dash BOOSTER」とし、車内での体験を豊かなものにする多彩な仕掛けを採用することで、日常の移動を刺激的で気持ちの高ぶる体験へと進化させることを目指した、Aセグメントの小型EVです。Super-ONEというネーミングには、これまでのEVの常識や軽自動車規格の枠を超越する存在（Super）として、Hondaならではの唯一無二（One and Only）の価値をお客様にお届けしたいという想いを込めました。

環境性能や日常での使い勝手の良さに加え、Honda ならではの FUN を追求した Super-ONE は、小型 EV としての軽快な走りによる「操る喜び」に、五感を刺激する演出を加えることで、刺激的で高揚感あふれる走行体験を提供します。

N シリーズとして進化させてきた軽量のプラットフォームを活用し、トレッドを拡げたワイドなスタンスにより、軽快かつ安定感のある力強い走りを可能にします。

また、専用開発した「BOOST モード」では、出力を拡大しパワーユニットの性能を最大限に引き出すとともに、仮想有段シフト制御とアクティブサウンドコントロールシステムの連動により、EV でありながらあたかも有段変速機を備えたエンジン車のような迫力あるサウンドと鋭いシフトフィーリングを演出します。

■パッケージング・走行性能

トレッドを拡幅した専用シャーシを採用することで、全幅を拡大。また、薄型バッテリーを床下中央に配置し、重量物の集中化と低重心化を図ることで、国内で販売される乗用 EV としてクラス最軽量レベル^{*1}となる車両重量 1,090kg と、従来の小型ガソリン車を上回る低重心化を実現しました。これにより、意のままの安心感あるハンドリング性能を提供します。

さらに、軽量化によって電費性能を高め、航続距離は WLTC モードで 274km^{*2}を達成しており、日常で安心して使える実用性と、走りの楽しさを両立しています。

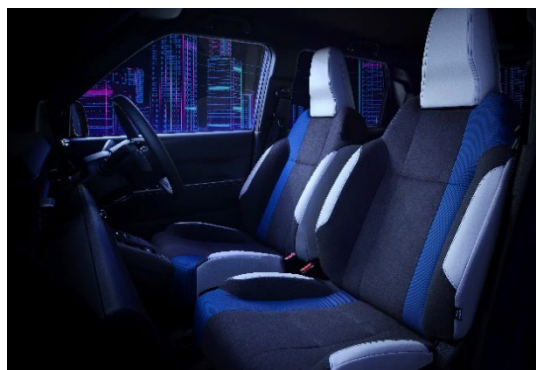
■デザイン

Super-ONE のデザインは、本格的な走りを予感させ、高揚感あるスタイルとドライバーが運転に没頭できる室内空間を追求しました。

ワイドなタイヤを包み込む、プリスターフェンダーは、ロー&ワイドなスタンスを際立たせ、力強さを演出。フロントとリアのエアダクトを含む専用エアロは、走行性能を支える実用性と機能美を両立しました。

ボディーカラーは、全 5 色を設定。Super-ONE 専用色となる新色「ブーストバイオレット・パール」は、宇宙に向かって上空を走る雷「ブルージェット」をモチーフとし、視界に映った瞬間に一気に気持ちが高ぶるような印象を目指して、紫に深みを持たせた色調としています。

専用のスポーツシートは、高いホールド性で安定したポジションを確保し、ブルーの表皮をアシンメトリーに配色して遊び心を演出しています。水平基調のインストルメントパネルで、運転に集中できる視界を実現しました。



■専用開発のドライブモード「BOOST モード」

運転をより刺激的な体験へと進化させる、専用開発のドライブモード「BOOST モード」を搭載。BOOST モードでは、最大出力を通常モードの 47kW から 70kW へと拡大し、パワーユニットの性能を最大限に引き出し、力強く鋭い加速を可能にします。

さらに、7 段変速の有段変速機のようなギアチェンジの感覚を再現した仮想有段シフト制御と、アクセルなどの操作に応じて迫力ある仮想のエンジンサウンドを車内に響かせるアクティブサウンドコントロールを連動させることで、EV でありながら、スポーティーなエンジンを意のままに操るような運転感覚を提供します。また、BOOST モード作動時には、ステアリングのパドル操作による変速も可能で、より積極的なドライビングを楽しめます。

また、BOOST モードでは、メーターとイルミネーションに専用の演出を設定しました。「バッテリー温度計」「疑似タコメーター」「出力計」から構成されるデジタルのトリプルメーターは、メカニカルなアナログ計測器を彷彿とさせるデザインを採用しました。疑似タコメーターは仮想のエンジン回転数を表示し、仮想有段シフト制御と連動し、視覚的な高揚感を演出しています。

助手席インパネに採用したロングイルミネーションは、通常のドライブモードでは青色に発光し、BOOST モードでは紫色に変化します。

これにより、視覚や聴覚、加速感や振動といった体感を通じてドライバーの感性を刺激し、高揚感のあふれる EV の走行体験を提供します。

■BOSE プレミアムサウンドシステム

Super-ONE の室内環境にあわせた専用オーディオとして、BOSE (ボーズ)^{※3} と共同開発した 8 スピーカー搭載の BOSE プレミアムサウンドシステムを標準装備。BOSE のシステムを Honda の小型モデルに搭載するのは初となります。

BOSE 独自技術の「Dynamic Speed Compensation (ダイナミック スピード コンペーション)」により車速に応じて音量と音質を自動調整し快適なリスニング体験を提供します。

さらに、荷室に設置した 13.1L の大容量サブウーファーにより、迫力のある重低音からクリアな高音までバランスの取れたサウンドを実現。まるでコンサート会場にいるような臨場感を全席で味わえます。

なお、Super-ONE は 4 月 10 日～4 月 12 日まで幕張メッセで開催されている AUTOMOBILE COUNCIL 2026 (オートモビル カウンシル) の Honda ブースで展示しています。ぜひご来場いただき、実車をご覧ください。

※1 Honda 調べ (2025 年 12 月時点)

※2 Worldwide harmonized Light vehicles Test Cycle モードの略 市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用时间配分で構成した試験法

※3 BOSE は、米国 Bose Corporation の登録商標です。

お客様からのお問い合わせは、^{いいふれあいを}「お客様相談センター0120-112010」へお願い致します。